

主な関連する SDGs



(3) 学校適応指導教室に関する連携

【現状と課題】

本圏域では、学校不適応児童生徒が増加しており、その態様も多様化しています。このことから、児童等の個々の状態に応じた指導を行うことにより、児童等の学習意欲、自立心、社会性等を助長し、学校生活への復帰を図る必要があります。

【形成協定】

石巻市適応指導教室による学校不適応児童・生徒の個々の状態に応じた指導を行い、児童等の学習意欲、自立心、社会性等を助長し、学校生活への復帰に向けた支援に取り組む。

【具体的取組】

事業名	適応指導教室連携事業			連携市町	石巻市、東松島市、女川町				
事業内容	○対象児童生徒の多様なニーズに対応し、個々の状況に応じた学習指導、生活体験事業等を行う。								
期待される効果	・児童生徒の学習意欲、自立心、社会性等の助長を図り、学校生活への復帰、社会生活への適応を図る。								
年次計画	具体的な事務事業		R4	R5	R6	R7	R8		
	対象児童生徒の学校生活復帰に向けたけやき教室運営・活用		→						
	けやき教室の活用促進に向けた周知活動		→						
情報交換会の開催				→					
事業費 (千円)	R4	R5	R6	R7	R8	合計			
	992	0	0	0	0	992			
連携市町の役割分担	石巻市	・石巻市学びサポートセンターを拠点とした指導を行い、対象児童生徒の学校生活復帰に取り組む。 ・施設の業務内容に関する情報交換会を実施し、より効果的な事業を展開する。							
	東松島市	・東松島市教育支援センター「ひがまつB A S E」及び女川町子どもの心のケアハウスを拠点とした指導を行い、対象児童生徒の学校生活復帰に取り組む。 ・施設の業務内容に関する情報交換会を実施し、より効果的な事業を展開する。							

数値指標	単位	現状値	5年後の目標値 (令和8年度)
再登校者を含む通所児童生徒の部分登校率（単年）	%	-	80 91

主な関連するSDGs



(4) スポーツ・レクリエーションによる連携と地域活性化

【現状と課題】

本圏域では、スポーツを「する」「見る」「ささえる」といった多様な形での「スポーツ参画人口」の拡大に努めており、圏域住民がスポーツの力で人生を楽しく健康で生き生きとしたものとすることが振興施策として重要な要素になっています。このことから、圏域市町が更に連携を強化しスポーツ振興に取り組む必要があります。

【形成協定】

スポーツ団体等と連携し、圏域住民が参加できるスポーツ・レクリエーションを開催することで圏域住民の健康増進と地域活性化に取り組む。

【具体的取組】

事業名	地域スポーツ振興推進事業			連携市町	石巻市、東松島市、女川町				
事業内容	○スポーツ団体等と連携し、高齢者や体の不自由な方などあらゆる住民が参加できるスポーツ・レクリエーションを開催することにより、圏域内においてスポーツ振興による住民の健康増進と地域活性化を推進する。								
期待される効果	・体力の向上や健康増進の場の提供など、様々なスポーツ活動への参画意欲を喚起していくことで、スポーツ振興が促進される。また、スポーツ団体等との連携により、あらゆる住民の健康増進、地域活性化等が図られる。								
年次計画	具体的な事務事業		R4	R5	R6	R7	R8		
	圏域スポーツ振興のためのスポーツ団体等との連携		検討	検討			→		
事業費(千円)	圏域住民の健康増進と地域活性化のための圏域内スポーツ・レクリエーションの実施		検討	検討			→		
	R4	R5	R6	R7	R8	合計			
	－	－	211	211	211	633			
連携市町の役割分担	石巻市	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ団体等と連携し、圏域のスポーツ振興を図る。 ・圏域内スポーツ・レクリエーションを実施し、圏域住民の健康増進と地域活性化を図る。 							
	東松島市	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ団体等と連携し、圏域のスポーツ振興を図る。 ・圏域内スポーツ・レクリエーションを実施し、圏域住民の健康増進と地域活性化を図る。 							

数値指標	単位	現状値	5年後の目標値 (令和8年度)
圏域規模スポーツ・レクリエーション実施種目数(累計)	種目	－	10 15

変更後

資料3－2

主な関連する SDGs



(6) 特別支援教育に関する連携

【現状と課題】

障害のある生徒が社会に対応し、社会人として自立するためには、職業に対する知識理解と技能の心構えが必要です。このことから、施設を運営・活用し、その効果的な利用を通して社会性の育成を図る必要があります。

【形成協定】

石巻市特別支援教育共同実習所による心身に障害のある生徒の自立や社会参加に向けた職業教育の強化に取り組む。

【具体的取組】

事業名	石巻市特別支援教育共同実習所運営事業		連携市町	石巻市、東松島市、女川町					
事業内容	○障害のある生徒の社会的適応、自立を目的とし、職業に対する知識・理解、技能の習得のため、特別支援教育共同実習所施設を活用した職業に対する知識理解と心構えの取得及び社会的育成を図る。								
期待される効果	・他校の生徒との共同作業を通して、協調性や自発性、忍耐力等社会人として自立する資質を養うとともに、個々のニーズに応じた職業生活を営むための必要な知識・技能・態度が習得される。								
年次計画	具体的な事務事業		R4	R5	R6	R7	R8		
	職業に対する知識理解と心構えを取得するための特別支援教育共同実習所の運営・活用						→		
	社会的育成に向けた集団宿泊活動やレクリエーションの実施						→		
事業費(千円)	技能の取得に向けた実習指導及び教材研究						→		
	R4	R5	R6	R7	R8	合計			
3,759	3,759	3,759	3,759	3,759	3,759	18,795			
連携市町の役割分担	石巻市	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育共同実習所を運営し、職業に対する知識理解と心構えの取得を図る。 集団宿泊活動やレクリエーションを実施し、社会的育成を推進する。 実習指導及び教材研究により技能取得を推進する。 							
	東松島町	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育共同実習所を活用し、職業に対する知識理解と心構えの取得を図る。 集団宿泊活動やレクリエーションを実施し、社会的育成を推進する。 実習指導及び教材研究により技能取得を推進する。 							

数値指標	単位	現状値	5年後の目標値 (令和8年度)
社会の一員として、職業（集団）生活を営むための基本的な知識・技能・態度を身に付けることができたと感じている生徒の割合（単年）	%	-	70 90

変更後

(3) 企業立地の推進

【現状と課題】

企業立地は産業の振興に寄与し、地域経済の活性化につながるとともに雇用創出による定住人口の拡大といった効果もあり、地域の活性化には必要不可欠なものです。このことから、2市1町が情報共有等を図りながら石巻圏への企業立地を促進するため、連携して取り組んでいく必要があります。

主な関連する SDGs



【形成協定】

産業用地や支援制度等の情報共有により、圏域への企業立地を推進し、雇用の確保と定住人口の増加に取り組む。

【具体的取組】

事業名	企業立地活動事業			連携市町	石巻市、東松島市、女川町				
事業内容	○圏域への企業立地について、会議等による情報共有を行い、圏域の立地環境等をPRすることで、企業立地を促進する。								
期待される効果	・情報の共有と発信により、圏域の企業立地が促進される。								
年次計画	具体的な事務事業		R4	R5	R6	R7	R8		
	企業立地の促進のための情報連絡担当者会議の開催								
	宮城県企業立地セミナー等への参加による、立地環境のPR								
事業費(千円)	R4	R5	R6	R7	R8	合計			
	-	-	-	-	-	-			
連携市町の役割分担	石巻市	<ul style="list-style-type: none"> ・2市1町企業立地担当情報連絡会議を開催し、企業立地を促進する。 ・宮城県企業立地セミナー等への参加による、立地環境のPRを行う。 							
	女川町	<ul style="list-style-type: none"> ・2市1町企業立地担当情報連絡会議を開催し、企業立地を促進する。 ・宮城県企業立地セミナー等への参加による、立地環境のPRを行う。 							

数値指標	単位	現状値	5年後の目標値 (令和8年度)
石巻圏域企業立地件数(単年)	件	15	15 13

変更後

主な関連する SDGs



(1) 圏域職員の研修及び交流

【現状と課題】

持続可能な地域づくりのためには、市町という枠や固定観念にとらわれない実効性の高い施策が求められています。このことから、研修や交流を通じて、広い視野と柔軟な発想力を養い、職員の圏域マネジメント能力等の資質向上に努める必要があります。

【形成協定】

職員の資質向上及び交流を推進し、圏域の振興に取り組む。

【具体的取組】

事業名	職員マネジメント能力向上事業		連携市町	石巻市、東松島市、女川町					
事業内容	○石巻圏域の合同研修会への参加などにより職員の資質向上に取り組む。								
期待される効果	・職員の資質向上により、広域的な行政課題の解決や効果的な施策展開が見込まれ、圏域の振興が図られる。								
年次計画	具体的な事務事業		R4	R5	R6	R7			
	職員の資質向上のための合同研修会への参加					R8			
事業費(千円)	R4	R5	R6	R7	R8	合計			
	-	-	-	-	-	-			
連携市町の役割分担	石巻市	・石巻圏域の合同研修会に参加し、職員の資質向上及び交流を図る。							
	東松島市	・石巻圏域の合同研修会に参加し、職員の資質向上及び交流を図る。							

数値指標	単位	現状値	5年後の目標値 (令和8年度)
研修会の参加者満足度(単年)	%	-	80 92